

10月臨時会の概要

10月臨時会は、10月31日から11月4日まで5日間の会期で行われ、令和4年度一般会計補正予算（第8号）を全会一致で可決しました。補正予算の内容と、各予算委員分会科会での主な質疑に対する答弁概要は次のとおりです。

補正予算の主な内容・事業

- ◆エネルギー・食料品価格高騰対応緊急助成事業費 3億8254万8000円
物価高騰の影響による負担軽減を図るため、市内全世帯に対し1万5000円を給付します。
- ◆電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業費 4億4601万7000円
住民税非課税世帯等に対し5万円を給付します。
- ◆農業・漁業経営フォローアップ資金保証料・利子補給費補助金 322万7000円
令和4年8月の大雨により被害を受けた農業者等が、県制度の資金融資を受ける際の保証料及び利子を助成します。
- ◆令和4年8月大雨農業被害支援資金保証料・利子補給費補助金 98万2000円
被害を受けた農業者が資金融資を受ける際の保証料及び利子を独自で助成します。
- ◆低コスト技術等導入支援事業費補助金 680万円

認定農業者に対し、スマート技術を活用した機械等の導入経費を助成します。

◆農業経営等再開支援事業費補助金 804万6000円
令和4年8月の大雨による被災農業者等の経営再開を支援するため、種苗購入費等を助成します。

◆令和4年8月大雨被害によるねぎ軟腐病対策事業費 440万円
被害を受けたねぎ農地に対する緑肥作付を支援します。

◆令和4年8月大雨被害によるねぎ生産者支援金 750万円
ねぎ産地を今後も維持発展させていくため、被害を受けたねぎ生産者を支援します。

◆学校給食費物価高騰対策支援事業費 550万5000円
物価高騰による学校給食の食材費上昇分を支援します。

総務企画分科会での審査概要

【エネルギー・食料品価格高騰対応緊急助成事業の対象者と申請方法】住民基本台帳上の世帯主を受給権者としたが、例外的対応が必要な事例もあると理解している。世帯主に対し申請用紙を郵送し、返送による提出となる。国が行う緊急支援給付金の申請用紙と併せて発送できないか検討を進めている。

文教民生分科会での審査概要

【電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業の対象世帯と支給時期】令和4年度分の住民税均等割が非課税である8400世帯と、同均等割が課税されているものの、令和4年1月以降に予期せず家計が急変した200世帯の合計8600世帯に対し、11月中には住民税均等割非課税世帯に確認書を送付し、返送された分については振り込める体制を取っていきたい。【家計急変世帯とは】離職などの予期せぬ事由により収入状況が急変し、家計への影響が生じている世帯を想定している。

【生活保護受給世帯の収入として認定されるのか】収入として認定されない。

産業建設分科会での審査概要

【ねぎ農地への緑肥の効果】緑肥は軟腐病菌を抑える効果が期待でき、薬剤を組み合わせた総合的な防除が有効であり、生産者へ情報提供や指導を行っていききたい。

【令和4年8月大雨被害によるねぎ生産者支援金の事業内容】甚大な被害を受けた生産者が多いことから、見舞金相当額を支援しようとするもので、今回設定した支援区分の被害率50%以上80%未満と80%以上では、それぞれ30%へクワイル程度が対象になると見込んでいる。

10月臨時会審議結果一覧

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 ー：退席
※議長は可否が同数の場合以外は採決に加わりません。

議案番号等	議案名等	採決結果	希望					平政・公明党					市民ネットワーク (市民の声、大河の会、能代民政会)	日本産党	シロウス								
			銅合 暁	大高 翔	今野 孝 謙	菅原 隆 文	安井 和 則	安岡 明 雄	武田 正 廣	藤田 拓 翔	阿部 誠	渡邊 正 人	落合 範 良	針金 勝 彦	渡辺 優 子	後藤 健	藤田 克 美	梶 貞 一郎	小野 立	相場 未 来 子	菊地 時 子	安井 英 章	
77	令和4年度能代市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○